

2022年度関西学生女子サッカー秋季リーグ

兼 第31回全日本大学女子サッカー選手権大会関西大会 実施要項

1. 目的 関西学生女子サッカー連盟に所属するチームにおいてリーグ戦を行い、春季に関西学生女子サッカーのレベルアップを図るものである。なお、1部リーグの上位4チームには、第31回全日本大学女子サッカー選手権大会(12月24日～1月6日開催)に関西代表として出場する資格を与える。
2. 主催 (一社)関西サッカー協会、関西学生女子サッカー連盟
3. 協賛 株式会社モルテン
4. 期間 2022年9月3日(土)～11月26日(土) (予備日は運営上の注意事項に記載)
5. 会場 神戸レディースフットボールセンター、加盟大学の各グラウンド
6. 大会参加資格

本大会出場資格は、(公財)日本サッカー協会、(一財)全日本大学女子サッカー連盟ならびに関西学生女子サッカー連盟に登録されている大学の学生を以て構成されたチームであって、次の資格を有するチームに限る。

- (1)本年度の加盟登録手続きを完了した会費納入済みのチームに限る。
- (2)参加する選手は、(公財)日本サッカー協会、(一財)全日本大学女子サッカー連盟ならびに関西学生女子サッカー連盟個人登録済みで、今大会のエントリー済みの正規学籍を有するものに限る。
- (3)試合に出場する選手の中に外国籍を有する選手を含む場合は、5名以内に限る。
ただし、留学生(正規留学生であること)については常時出場2名以内とする。
- (4)学生の今大会エントリー人数が11名に満たない場合、大学院生3名を含むことができる。(2部リーグに限る)
- (5)学生の今大会エントリー人数が11名に満たない場合に限り、以下のいずれかのチーム編成での参加を認める。
 - ①同地域内の他大学の学生の登録を5名まで認め、出場できる。(主となる大学名を表記)
 - ②同都道府県内の2大学による合同チームでの登録を認め、出場できる。(両大学名を併記)

7. 構成

- 1部(8チーム) 大体大、明国医大、聖泉大、姫獨大、武庫女大、帝学大、関西大、追大
- 2部(9チーム) びわこ大、親和女大、大国大、関学大、立命大、大教大、同志社大、京教大、兵教大

8. 大会方式

- (1)1部および2部は、それぞれ1回戦総当たり方式で行う。
- (2)全試合実施できなかった場合は、各チーム7割超を基準試合数とする。

※基準試合数は、1部リーグ5試合、2部リーグ6試合

【順位決定1】全試合が実施された場合(リーグ成立)

試合の勝者は3点、引き分けは1点、敗者は0点の勝点が与えられ、勝点の多い順に順位を決定する。

但し、勝点と同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。

- ①得失点差(総得点-総失点)の多いチームを上位とする。
- ②上記で決定しない場合は、総得点の多いチームを上位とする。
- ③なお決しない場合は、当該チーム同士の対戦の勝者を上位とする。
- ④なお決しない場合は、当該チームより上位チームとの得失点差(総得点-総失点)の多いチームを上位とする。
- ⑤なお決しない場合は、当該チームより上位チームとの総得点の多いチームを上位とする。
- ⑥なお決定しない場合は、抽選によって決定する。

【順位決定2】全チームが基準試合数(7割)を超した場合(リーグ成立)

- 1)試合数が同じ場合:順位決定1に同様。
- 2)試合数が異なる場合:勝点率(勝点/実施試合数)を計算し、順位を決定する。

但し、勝点率が同じ場合は、順位決定1の①以下に同様。

※勝点率:勝者3点、引き分け1点、敗者0点の勝点のリーグ終了時点の合計を実施試合数で割って算出。

【順位決定3】基準試合数を超えないチームがある場合(1部はリーグ不成立、2部はリーグ成立とする。)

- 1)基準試合数を超えないチームとの対戦を除く勝点率(勝点/実施試合数)を計算し、順位を決定する。
但し、勝点率が同じ場合は、基準試合数を超えないチームとの対戦を除く順位決定1の①以下に同様。
- 2)基準試合数を超えないチームは、順位なし(秋リーグ開催時の順位は追って理事会により決定する)

【順位決定4】全チーム基準試合数を超えない場合

それぞれリーグが成立しなかったものとみなし、当該カテゴリーの順位はつけない。

9. 試合方式

- (1)規則:競技規則は、現行の(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』に準ずる。
- (2)試合球:試合球は、モルテン ヴァンタツジョ 4900(F5A4900-P)を使用する。
- (3)時間:試合時間は1部90分、2部80分とし、延長戦ならびにペナルティーキック方式は行わない。
なお、ハーフタイムのインターバルは10分とする。
- (4)ゲームの成立:選手は試合開始5分前に本部前に集合すること。
 - ①試合開始時間に出場選手が7人に満たない場合は、試合を棄権するものとみなす。
但し、当日試合開始3時間前までにコロナ禍によって試合成立人数が揃わない場合、延期とする。
※連絡に関するルールは別途記す。
 - ②試合中に7人に満たなくなり継続できない場合は、試合は棄権するものとみなす。
- (5)交代:選手の交代は、あらかじめ登録した7名の交代要員の中から5名まで交代できる。
但し、「第3条への暫定的改正について」((公財)日本サッカー協会 2020.05.14 付)を適用し、各チームは試合中最大3回の交代を行うことができ、加えて、ハーフタイムにも交代を行うことができる。
- (6)退場:主審より退場を命じられた選手は、本大会中の次の1試合を自動的に出場停止とし、以後の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定される。
- (7)警告:大会期間中を通じて主審より警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場することができない。

10. 表彰

1部優勝チーム、2位および3位チームには表彰状を授与する。

11. 昇降格について

- (1)1部および2部、それぞれの実施状況に応じて下記の通り定める。
 - 【1部】
 - ①全試合が実施された場合:7位入替戦、8位降格
 - ②全チームが基準試合数(7割)を超した場合:7位入替戦、8位降格
 - ③基準試合数を超えないチームがある場合:降格・入替戦なし(2部から2チーム昇格)
 - ④全チーム基準試合数を超えない場合:降格・入替戦なし(2部から2チーム昇格)
 - 【2部】
 - ①全試合が実施された場合:1位昇格、2位入替戦
 - ②全チームが基準試合数(7割)を超した場合:1位昇格、2位入替戦
 - ③基準試合数を超えないチームがある場合:1位昇格、2位入替戦
 - ④全チーム基準試合数を超えない場合:2022年度春季リーグ2部順位を採用
- (2)入替戦について
 - ①日時:別途定める。
 - ②組合せ:1部7位は2部2位と対戦する。
 - ③時間:試合時間は90分とし、ハーフタイムのインターバルは10分とする。
-勝敗が決しない場合は、延長戦10分を行う。
-なお決しない場合は、ペナルティーキック方式により勝敗を決定する。
 - ④延長戦までのインターバルは5分とする。
 - ⑤ペナルティーキック方式までのインターバルは1分とする。
 - ⑥その他の事項については、本リーグ実施要項に準ずる。
 - ⑦1部リーグ昇格および入替戦への進出チームは、大学院生を含まないチームを対象とする。
 - ⑧リーグ戦中の警告の累積による出場停止は、入替戦に持ち越さない。

※その他、上記では処理できない状況が生じた場合は、原則として理事会によって決定する。

12. その他

- ①全試合無観客試合とする。IDカード着用者以外の会場への立入は許可しない。(詳細は別途)
- ②MCMは、原則として当該試合の開始60分前に本部にて行う。(メンバー表などは70分前提出)
- ③運営上の注意事項や申合せ事項に記載された内容を遵守すること。
- ④その他必要な事項については、理事会によって決定する。